

備前市事務事業評価シート

事業の概要		事業開始年度		平成12年度		根拠法令・例規等		介護保険法、備前市介護保険事業計画策定委員会条例		
総合計画	大項目	基本構想	04	土台となる政策「安全・安心」		問	担当課(室)	介護福祉課		
	中項目	基本計画	06	誰もがいつまでも安心して暮らせるまち			合	職・氏名	介護保険係長・杉田和也	
	小項目	施策	21	高齢者への福祉の充実			先	電話	0869-64-1828	
事務事業名		17		介護保険計画策定趣旨普及事業		このシート作成に要した時間		4.0 時間		

事業の目的		Plan	
対象(誰・何に対して)	介護保険被保険者とその家族及び介護保険事業従事者		
目的(何のために)	介護保険事業計画を策定し、各年度の介護保険サービス量の見込み等を立てるとともに、介護保険制度についての周知を図るため。		
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	介護保険制度を広く市民の皆様にご理解をいただく。また、居宅介護支援事業者にも介護保険制度についてご理解をいただく。		

事業の実績		Do	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	趣旨普及事務	介護保険制度普及の説明会の開催や、広報・ホームページ・パンフレット等で市民に情報提供を行う。	○
	計画策定委員会事務	第5期介護保険事業計画の進捗状況と効果について検証しながら、次期計画の策定につなげる。	◎

決算額	事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	事業費	直接事業費	千円	2,143	852	186
	必要人員費	人員件数	千円	0.59人	5,358	0.06人
	事業費計			7,501	1,199	1,598
	財源	国庫支出金	千円			
	受益者負担					
	繰入金	千円	7,501	1,199	1,598	
	市債					
	その他()					
	一般財源					
	受益者負担比率	%	-	-	-	

結果指標	結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	制度普及の説明会	説明	制度普及の説明会(介護保険事業計画策定委員会を含む)		
	結果指標量	回数	11	7	7
	対前年比	%	-	63.6%	100.0%
	活動コスト	円	673,000	852,000	186,000
単位当たりコスト		61,182	121,714	26,571	

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の成果		平成25年度事業				
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値	
介護保険認定者のサービス利用率(%)	目標値(A)	82.56%	83.63%	83.26%	83.26%	
	実績値(B)	79.66%	78.83%	81.25%	到達目標値	
	達成率(B/A)	96.49%	94.26%	97.59%	83%	
成果指標設定の考え方・式や説明						
介護保険サービスを利用するにあたっては介護認定を受ける必要があるが、一方でサービス利用を継続して希望しないにも関わらず介護認定のみ更新される方もいます。こうした申請は、認定事務により多くの時間と費用とすることになるので、制度説明を行い適正な介護認定の啓発に努める。(目標値は、各年度10月の全国平均受給率・介護保険事業状況報告月報より)						

事務事業の評価		Check	
妥当性の評価	市の関与の妥当性 必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input checked="" type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
有効性の評価	目的達成度 市民参画度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNP0、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな

進行年度(H26年度)の改革改善内容															
状況	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td>現状継続</td> <td>見直し</td> <td>縮小</td> <td>整理統合</td> <td>休止</td> <td>廃止・完了</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了		○					
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
	○														
説明	平成26年度は、第5期介護保険計画の最終年となるので、これまでの事業進捗状況をふまえながら次期介護保険計画の策定を進め制度改正について周知を図る。														

総合評価		Action	
総合評価	平成25年度は、介護保険認定者のサービス利用率について改善が見られた。また平成26年度は第5期介護保険事業計画の最終年度にあたるため、前年度に引き続き制度周知に努める。	総合評価	C

平成27年度の方向性・取組目標															
方向性	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td>現状継続</td> <td>見直し</td> <td>縮小</td> <td>整理統合</td> <td>休止</td> <td>廃止・完了</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了			○				
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
		○													
取組目標	平成27年度は第6期介護保険事業計画の初年度となるため、これまでの成果と課題をふまえながら制度改正にも対応した運営を行う。														